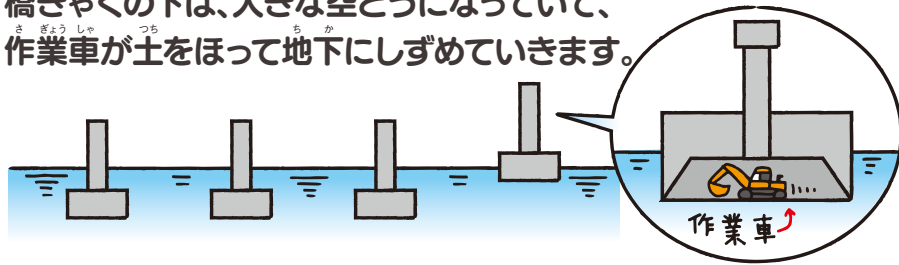


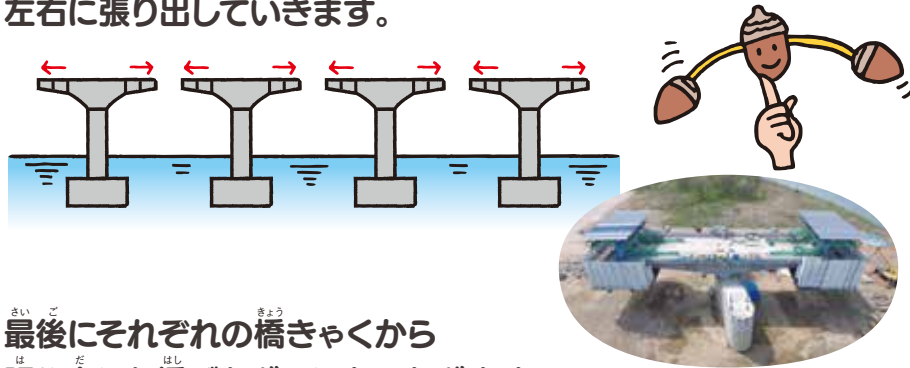
# 工事の進め方を見てみよう!

## 3 橋りょう工事

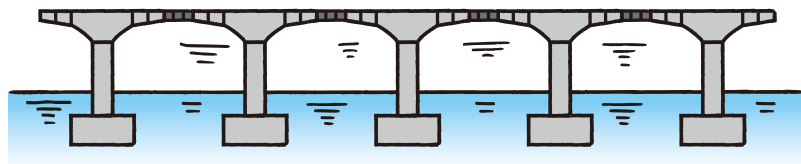
- 1 新幹線が走る「橋げた」を支える「橋きやく」をつくります。橋きやくの下は、大きな空どうになっていて、作業車が土をほって地下にしずめていきます。



- 2 橋げたをつくります。橋きやくを中心にして、「やじろべえ」のように3~4mずつバランスをとりながら左右に張り出していきます。



- 3 最後にそれぞれの橋きやくから張り出した橋げたどうしをつなぎます。



川をまたぐところには、橋りょうが設置されます。地形や川はばなど周りのかん境によって工事の方法や橋りょうの構造がちがいます。ここでは、福井県でもっとも大きな九頭竜川をまたぐ橋りょうの工事を紹介します。

## 九頭竜川橋りょう

～道路の間を新幹線が走るめずらしい橋りょう～

九頭竜川橋りょうは、新幹線と道路(県道福井森田丸岡線)が同じ橋きやくを利用します。これは全国でも初めての 방법으로、それぞれ別につくるよりも費用が少なくて済みます。



完成イメージ図

完成すれば、道路と道路の間を新幹線が走るとてもめずらしいスポットになるんだ。



道路部分は令和4年10月に完成したよ。新幹線が通るのが楽しみだね!



令和4年10月のようす